

後期最初の朝礼

16日(水)は、後期初めての朝礼を行いました。先日の台風19号では、大雨特別警報が発表され、関東甲信・東北地方でたくさんの河川がはんらんし、堤防が決壊するなど、浸水による大きな被害が出ました。多くの人の尊い命が失われ、いまだ行方不明の方もみえます。お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、毎年のように起きる大きな災害に対し、改めて自分の命と大切な人の命を守るために、どのような行動をしたらよいか日頃から真剣に考えておく必要があると感じました。

さて、ラグビーワールドカップでは、日本代表が日本ラグビー史上初めて、1次リーグを通過してベスト8入りを果たしました。1次リーグ最終戦のスコットランド戦では、ラグビーでよく使われる「One for all, All for one (一人はみんなのために、みんなは一人のために)」の言葉どおりのすばらしい試合を行い、大きな感動をもらいました。災害の中、被災した方々は観戦することはできなかったと思いますが、日本代表チームの姿は、被災した方々に向け、勇気を届ける試合になったと思います。

以下、朝礼の様子をお伝えします。



○ 生徒会役員より

前期が終わり、後期が始まりました。前期にできたこと、できなかったことを振り返り、後期の目標を立てましょう。また、新しいクラスの役割に責任をもって取り組みましょう。

○ 伝達表彰

- 第44回津島神社奉納武道大会
 - 柔道 中学生男子1年の部：優勝・第2位・第3位2名
 - 中学生男子2年の部：優勝・第2位・第3位
 - 中学生男子3年の部：優勝・第2位・第3位2名
- 相撲 中学1・2年の部：優勝・第2位・第3位
- 中学3年の部：優勝・第3位2名
- 弓道 中学男子の部：第3位
- 中学女子の部：第2位・第3位

○ 校長講話

15日(火)から後期が始まりました。前期の反省を生かした後期にぜひしてほしいと思います。

さて、ラグビーワールドカップで外国のいくつかの代表チームが、試合終了後にスタンドの観客に向かって、日本のチームのように深々とお辞儀をしていることが話題になっています。外国の選手の皆さんは、日本の文化であるお辞儀

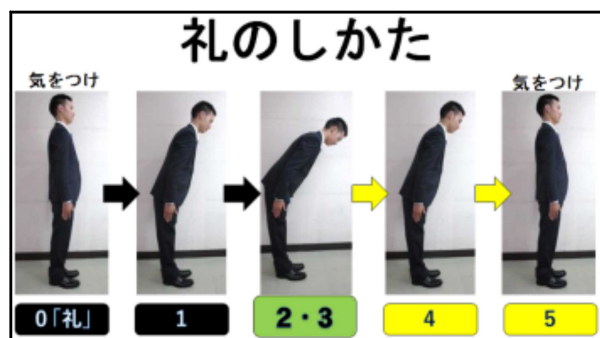


をすることで、日本文化への理解と応援してくれた観客への感謝を伝えようとしています。「お辞儀」とは、頭を下げてあいさつすることで、相手を敬ったり感謝したりする気持ちがこめられています。「礼」と「お辞儀」は同じ意味で使われますが、「礼」はお辞儀の種類のひとつとしても使われます。お辞儀には「会釈（えしゃく）」「中礼（ちゅうれい）」「最敬礼（さいけいれい）」の3種類があります。「会釈」は軽なお辞儀、「中礼」はごく普通に使われるお辞儀、「最敬礼」は最もていねいなお辞儀です。「中礼」のことを「中」を省いて「礼」とも言います。卒業式や入学式などの儀式的行事や全校・学年集会、また授業などで用いる「礼」は、「中礼」を指していると思います。

昨年度より、「はきものをそろえる」と同じように「礼をそろえる」を意識してほしいとお願いしています。「礼」の号令がかかったら、「気をつけ」の姿勢から「1・2」で頭を下げ、「3」の終わりまで頭を下げた姿勢を保ち、「4・5」で気をつけの姿勢にもどる。「3」の終わりまで頭を下げていることが、皆さんの礼をそろえるために大切です。

本校の合言葉は、「時を守り、場を清め、礼を正す」「凡事徹底」です。「礼を正す」とは、あいさつや返事をする事です。お辞儀や礼は、あいさつそのものであったり、あいさつの一部として用いられることもあります。だれにでもできる「礼をそろえる」を続け、皆さんに身に付けてほしいと思います。また、「はきものをそろえる」についても、下駄箱の自分の靴やスリッパ、トイレを利用したときのスリッパをそろえることを続けてほしいと思います。

皆さん一人一人が成長し、学級・学年がさらによりよい集団へと成長する後期となることを期待しています。



時を守り
場を清め
礼を正す

暁中の合言葉

凡事徹底

暁中の合言葉

はきものを
そろえる
一心をととのえる

前・後期生徒会役員引継ぎ及び前期生徒総会

16日（水）の朝礼時に、後期生徒会役員認証式を行い、朝礼終了後に前期役員と後期役員の引継ぎも行いました。前期の6名が退任のあいさつを一人一人行った後に、後期の6名を代表して新会長があいさつをしました。後期の生徒会スローガン「One for all, All for one」の発表もありました。新会長からは、「校内の活動だけでなく、地域に福祉活動等で貢献していきたい」と抱負が発表されました。



また、前期生徒総会も行われ、生徒会長と各委員会の委員長の13名が、前期の活動を振り返り、まとめを発表しました。各学年の学役委員からは、暁中の合言葉「時を守り、場を清め、礼を正す」「凡事徹底」に関する活動を続けてきたことやその成果が発表されました。後期につながる前期生徒総会となりました。

